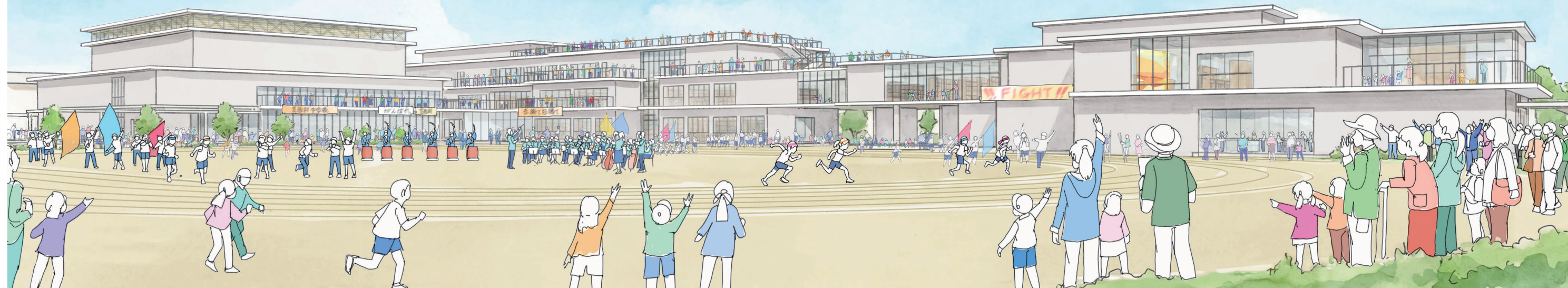


オール芸西でつくりあげる～みんなで育てる『子どもの舞台』～

村の未来を担う子どもたちが集うこの学び舎には、「バルコニー」を積み重ねています。このバルコニーは、日常の「遊び」や「学び」の空間となるだけでなく、災害時には「避難場所」としても機能します。グラウンドでの行事の際には、地域の方々が子どもたちの活躍を見守る「観覧席」へと変わります。毎日の生活の中で、子どもたちはこのバルコニーから村全体を見渡しふるさとの風景を自然と心に刻んでいくことでしょう。私たちは、この施設が「子どもたち一人一人が輝く舞台」となることを芸西村のみなさんと一緒に目指します。

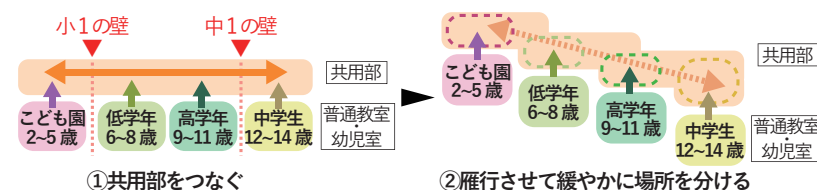


集約化効果を活かした新たな保育環境や学びの環境づくり

子どもを繋ぎ6つのチカラを培う『育ちのみち』

■つながりながら居場所をつくる雁行する『育ちのみち』

保育室・普通教室を連続させ、ひとつながりの共用部を設けることで施設ごとの環境の変化を緩やかにし、学校間の壁を取り払います。共用部は雁行させエリアを区分することで年齢に合わせた居場所や学習環境をつくり自ら選べる拠り所づくりに配慮します。



■施設間をつなぐ「本」を介した共用部

環境の変化が大きい学年(年長と小1、小6と中1)の間に絵本コーナーや図書コーナー等「本」を介した共用空間を配置します。将来を予見でき、いつでも戻れる場所として日常的に使える計画とし子どもたちの進級に伴う変化を和らげスムーズな進級を支えます。

■『6つのチカラ』を育む共用部

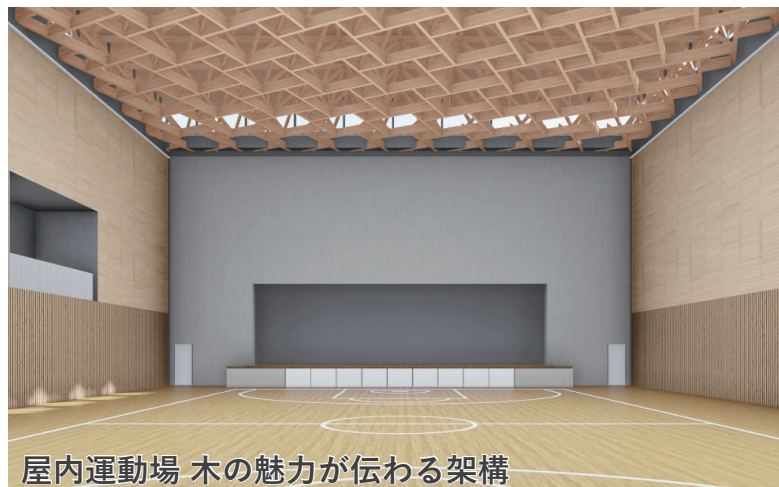
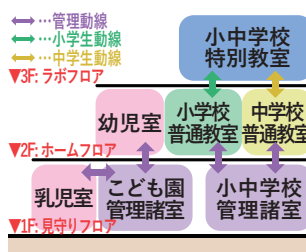
年齢ごとに計画した多様な共用部や豊かなバルコニーにより芸西村コミュニティ・スクールがめざす『6つのチカラ』を育てます。

集約化効果を活かした新たな保育環境や学びの環境づくり

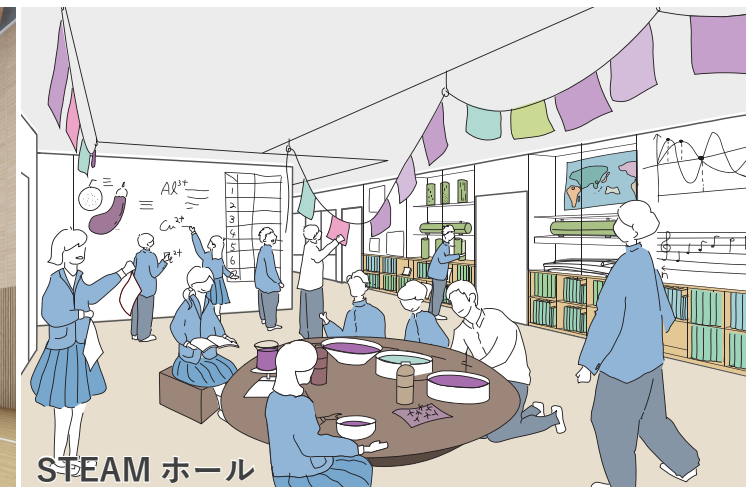
動線の効率化を図る中間階の『ホームフロア』

■児童・生徒と先生の動線をスムーズにするフロア構成

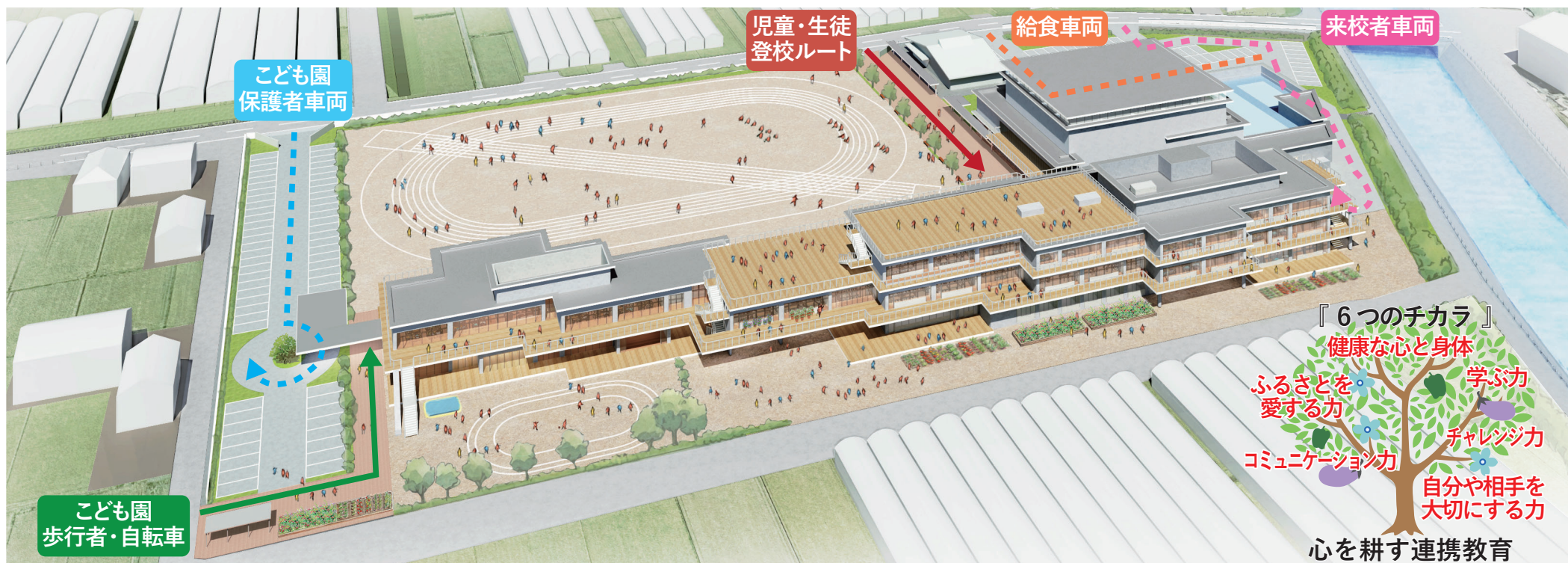
1階に管理諸室を集約した「見守りフロア」、2階に普通教室や保育室を並べた「ホームフロア」、3階に特別教室を集約した「ラボフロア」を計画します。常時滞在するホームフロアを中間階に配置することで子どもと教職員の動線効率化を図ります。



屋内運動場 木の魅力が伝わる架構



STEAM ホール



『6つのチカラ』
健康な心と身体
学ぶ力
チャレンジ力
自分や相手を大切にできる力
コミュニケーション力
ふるさとを愛する力

心を耕す連携教育